

育成を目指す資質・能力

〈本時のねらい〉

自分の課題に応じたポイント動画を活用し、グループで教え合いながら練習をすることで、技能の向上につなげることができる。

ICT活用のポイント

- ・**基本技能のポイント動画**を活用することで、個別の課題に応じて、基本技能を身に付けることができる。
- ・**データを保存する**ことで、学びの蓄積が可視化される。

事例の概要

【つかむ】

- ・本時のめあてと活動内容を把握し、学習の見通しをもつ。

ポイント動画を活用したグループ練習でアドバイスし合い、形の完成度を高めよう。

【追究する】

- ・自己の課題に応じた練習をグループで行う。
- ・集団演武の完成度を高めるためにチーム練習を行う。

【まとめる】

- ・本時の振り返りを学習支援ソフトのシートにまとめる。

【事例におけるICT活用の場面】

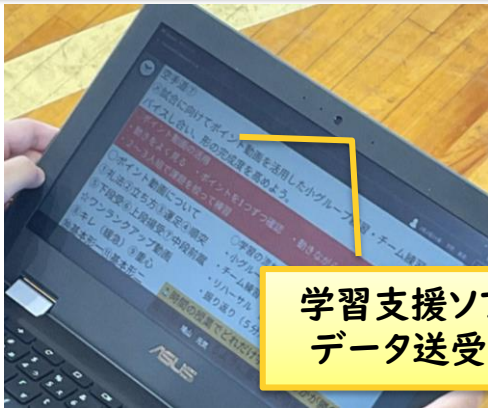
- 本時のめあてを記入したカードを、個人のICT端末で確認し、本時の見通しをもつ。
- 前時で設定した練習課題をICT端末で確認し、グループで共有する。
- 基本動作ごとの**ポイント動画**を活用し、自己の課題解決に向けた練習を行えるようにする。
- 集団演武の様子を撮影し、チームとしてのできばえを確認し**、次時への課題をもつ。
- 振り返りを学習支援ソフトのシートに書き込む**ことで、学びを蓄積する。

【保健体育・中3・「武道 空手道」】 ②

【事例におけるICT活の場面①】

- 本時のめあて・流れの確認

自分のICT端末で確認する。



学習支援ソフト
データ送受信

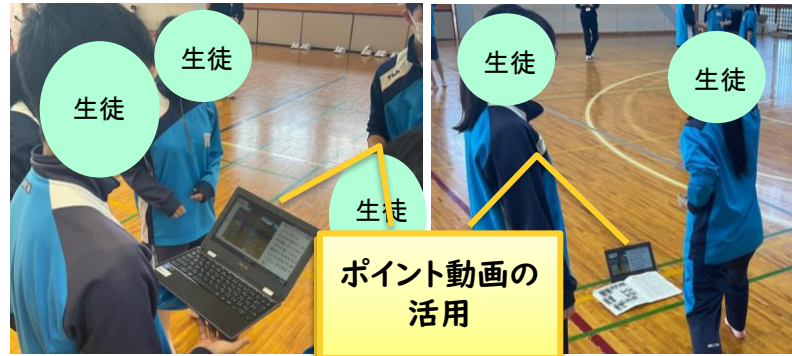
教師が本時のめあてや授業の流れを記入したカードを公開し、生徒は自分のICT端末で確認しました。

グループ練習やチーム練習の進め方を教師が示したことで、短時間で、本時の見通しをもち、生徒は授業に取り組むことができました。

【事例におけるICT活用の場面②】

- グループ練習やチーム練習での共有

課題を共有し、ポイント動画を見ながら、アドバイスをする。



ポイント動画の
活用

S1:突きのスピードをもっと速くしたいな。

T:どういうところを気をつけるとよさそうかな？

S2:膝を軽く曲げて、反対の肘をしっかりと引くといいかな。

T:スピードも出てきたし、形もきれいになったね。

ポイント

ポイント動画を活用したことにより、見合う視点が明確になり、具体的なアドバイスをを行うことができた。

【事例におけるICT活用の場面③】

- 集団演武の動きの確認
- 本時の振り返り

チームの集団演武の様子を確認し、本時の振り返りを記入する。



集団演武を
動画で確認

グループ練習で意識したことを生かして、チームの集団演武を行ったので、形の一つ一つのキレがよくなりました。

振り返りでは、基本技能の向上を実感することができ、次時への課題を明確にもつことができました。

【活用したソフトや機能】
学習支援ソフト